



営農通信 第103号

令和2年9月 JA都城：資材課



農薬空容器の処理について

農薬空容器の処理についてご案内申し上げます。

●場所 野菜センター・中郷集荷場・高崎集荷場

●料金 ①農薬空瓶 ～ 10円（容量不問）
②空ペットボトル ～ 10円（容量不問）
③水和剤ポリ袋 ～ 無償

●対象者 組合員

●受付方法 園芸課・野菜センターの事務所にて受付をして、現金支払いとする。

●D-D・テロン缶

◎年1回 ～ 4月に処理日を設ける。（今年度終了）

◎場所 ～ 姫城・志和池・庄内の農産センター

◎料金 ～ 150円/20L缶 150円/クノフューム缶（10缶）

※農薬の薬剤が残っていない物だけ処理を行います。
（数日間、ほ場で逆さにして薬剤を放出させる。）

●留意事項

◎しっかりと水洗いを使用して持ち込む事

◎農薬の紙袋は扱わない。

◎取扱いは、センターの営業時間内とする。
（AM9:00～PM16:00）



都城市農業用廃プラのリサイクル収集について

農業用廃プラスチックは「産業廃棄物」であるため、**農業経営者が自己の責任で適正に処理**するよう「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によって義務付けられています。不法焼却や不法投棄をすると、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰則が科せられます。環境保護のため、農業用廃プラスチックのリサイクルにご協力をお願いします。

●ポリフィルム等（肥料袋、暖房用ダクト、PO系フィルム、ポリマルチ等）

●場所：都城北諸地区清掃公社 都北営業所 ※JA 都城家畜市場付近

●日時：9/10（木）、9/24（木） PM14:00～PM16:00 **（直近の日程のみ抜粋）**

●処理費用：1kgあたり25円（現金にて徴収）

使用済み飼料袋処理について

飼料袋は事業系一般廃棄物となり事業者責任で適正処理することが義務付けされています。家畜伝染病予防の観点からも都城クリーンセンターからリサイクル業者への持ち込みをお願いします。

ポリ・ビニール入り飼料袋については産業廃棄物となりますので産業廃棄物処理許可業者にお持ちください。（※無許可業者への委託は違法となりますので、ご注意ください。）

水稻害虫防除



トビイロウンカ（秋ウンカ）の発生が多くなっております。今後収穫期にかけて、坪枯れの被害が懸念されますので、水田をよく観察し、生息する場合は確実に株元に届くように薬剤防除を実施しましょう。

●スタークル液剤 10（500ml）

希釈倍数：1,000倍 使用回数：3回以内 使用時期：収穫7日前まで

●スタークル粉剤 DL（3kg）

使用量（10a）：3kg 使用回数：3回以内 使用時期：収穫7日前まで

●スタークル豆つぶ（250g）

使用量（10a）：250g 使用回数：3回以内 使用時期：収穫7日前まで

※スタークルは空中防除にて2回散布しております。空中防除を利用されている方は残り使用回数にご注意ください。スタークルを3回使用された方は営農指導員にご相談ください。

※**株元まで確実に薬剤が到達し、殺虫効果を高めるために、水田に水をためて散布しましょう。**



さといも疫病対策

台風通過後に疫病の被害が広がる恐れがありますので薬剤散布の徹底をお願いいたします。

台風前に「ジーファイン水和剤」、「ペンコゼブ水和剤」の予防散布をお願いします。

台風通過後には「アミスター20フロアブル」、「ダイナモ顆粒水和剤」で防除をしてください。

●ジーファイン水和剤

希釈倍数：1,000倍 使用回数：なし 使用時期：前日まで

●ペンコゼブ水和剤

希釈倍数：500倍 使用回数：2回以内 使用時期：7日前まで

●アミスター20フロアブル

希釈倍数：2,000倍 使用回数：3回以内 使用時期：14日前まで

●ダイナモ顆粒水和剤

希釈倍数：2,000倍 使用回数：3回以内 使用時期：7日前まで

※使用の際は商品ラベルをよくご確認ください。

※高温やかん水不足時には薬害が発生しやすくなるためご注意ください。



通信内容のご相談は営農サポーターまでご連絡ください

（文書取扱：JA都城 資材課）